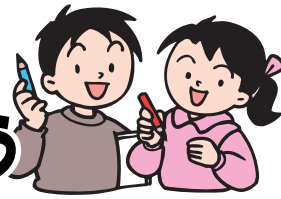


2021 要求を新たに

民主的な社会を 子どもたちに継承しましょう



北多摩西ニュース

No.9

国分寺市光町1-40-12
Tel 042-576-1161(代)
Fax 042-575-0529
E-mail: kitanisi@crux.ocn.ne.jp
ホームページ: <http://kitanisi.org/>
東京都教職員組合
北多摩西支部情宣部

都教組北多摩西支部

委員長 平野倫明



知らず知らずのうちに

経験したことも、予想したこともない「コロナ禍」に私たちの生活も学校も振り回されています。そんななかで起きた学術会議の任命拒否の問題は「学問の自由」だけでなく、民主主義そのものに危機感を覚えます。

マスコミでも取り上げられた「ニーマラーの言葉」や『茶色の朝』は独裁政治への危険性を訴えています。それらが示唆するものは、「自分には関係ない」と思っているうちに弾

圧が自分に及び、その時は手遅れで国民全体が国の支配下に置かれてしまうことです。

その予兆を感じさせるような事態だと思えます。今年予定されている都議選や衆院選はこれまで以上に重要です。

増える「教育」

「コロナ禍」のなかでGIGAスクールが前倒しですすめられ、多くの地区でタブレット等が急遽配布されています。来年度からそれを使った授業が本格化することが予想されます。

全教職員配布

教育は時代の影響を受け、新しいことが求められます。今や学校は「教育」であふれ、多忙化の一因ともなっています。学校でそれがやりきれぬのかなど、直接子どもと接する現場の声を反映させることが必要ではないでしょうか。

要求を声に

「コロナ禍」の影響で忙しさがさらに増

し、心身ともに疲労している現場に教育委員会などから様々な指示や要請があります。子どもや教職員を苦しめる内容については、教育委員会や管理職に私たちの声を届けなければ、事態はなかなか改善されません。

私たちの願いや要求を声にし、民主的な社会を子どもたちに継承する1年にしたいと思

相談に乗ってくれる人たちがいる 組合に加入して(府中Aさん)

「組合の先生方からは、初任の頃から温かくご指導していただきました。また、職場環境を改善しようと管理職の方に働きかけてくれる姿をたくさん目にしてきました。私が異動のことで組合の先生に相談したところ、親身になって相談に乗っ

てくださり、このような先輩に巡り会えたことに幸せを感じました。こうしたことがきっかけとなり、都教組に加入することにしました」と語るAさん。

まさに、子どもと教育を守り、働きやすい職場を求めて活動する都教組の仲間の神髄が

この話にあふれています。さらにAさんの話は続きます。「私が組合に入ってよかったと思うことは、市内外の様々な学校の先生方と情報を交換し、共有できることです。今起きている様々な教育課題について考える機会が増えました。また、パウハラの話をよく耳にしますが、パウハラや異動等、様々なことで困っていることがあったら、一人で抱えずに相談に乗ってくれる人たちがいるということがとても心強いです。」

都教組は、相談活動を常に行っています。Aさんの話にあったように、決して一人で悩み続けず、困ったことがあつたら私たちに声をかけてください。最後に、Aさんは「私もいつか、後輩のためにがんばっていききたいです」と。

